

令和4年度

No5

R4.7.20

南アルプス市立小中一貫校八田小中学校  
南アルプス市立八田中学校

# 日 日 新



発行者

校長 笹本 学

## 1学期無事終了！

4月6日にスタートした1学期の終業式を今日、無事迎えることができました。

終業式では、初めての中学校生活を過ごした1年生の小笠原桜二郎さんは、「陸上の部活動を頑張り、中巨摩総体の砲丸投げで2位に入賞できたこと。テストなど学習の取り組みに苦勞したこと。クラスの委員長として学級をまとめるために、副委員長クラスの助けを借りながら頑張ったこと。」などを1学期の振り返りとして発表しました。

この1学期、7月に入り新型コロナウイルスの感染が増加してきましたが、それまでは比較的落ち着いていたので、4月当初に予定していた修学旅行以外は予定通り教育活動を行うことができました。（修学旅行は11月に延期）特に、3年ぶりに実施した水泳の授業は、6月末に早くも梅雨が明け、40℃近い猛暑日もあったので、生徒たちにとっては久しぶりに水の感触を味わい、水泳の授業を楽しみながら行える機会になりました。

明日からは、8月23日まで夏休みに入ります。今年の夏は、コロナばかりではなく熱中症も心配な状況です。学園祭や合唱コンクールなど（3年生にとっては修学旅行も）2学期に行われる様々な取り組みを充実させるためにも、体調管理をしっかりし、有意義な夏休みにしてほしいと思います。

## 独唱・合唱集会

八田中学校生徒会活動の柱の一つになっている『合唱』。その取り組みの一つになっている「独唱・合唱集会」を7月12日に行いました。

6月から本格的に合唱練習をスタートさせ、中巨摩総体を終えた後は、毎年講師として本校に来てくださっている埴原美枝子先生（元飯野小学校校長）にご指導をいただきながら、合唱に取り組んできました。



1年生による少人数合唱

当日は、少人数合唱や3年生の独唱の後、各クラスの学級合唱、そして1年「COSMOS」、2年「HEIWAの鐘」、3年「群青」の学年合唱が披露されました。マスクなしで、表情豊かにとまではいきませんでした。各クラス、学年ともこれまでの取り組みの成果が表れている発表でした。

合唱は字のごとく「唱を合わせる」活動です。唱を合わせる音楽的な素晴らしさもありますが、八田中学校が伝統的にクラス合唱や学年合唱に取り組んできたのは、この「合わ

せる」活動を通して、生きる力を育ててきたからだと思います。

今回の取り組みで学んだことを2学期に行われる合唱活動にいかして、合唱コンクールではさらにすばらしい合唱を保護者の皆様の前で披露できるようにしていきたいと思ひます。

## 社会を明るくする運動に参加

7月8日に行われた『社会を明るくする運動』の街頭キャンペーンに、ボランティア委員会の生徒が参加しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人の改善更生に

ついて理解を深め、犯罪や非行のない明るい地域社会を築くための運動で、毎年7月が強調啓発月間になっています。今回はそのスタート日に、地域の役員の方々と一緒に、オギ



ノにてパンフレット等の配布を行いました。

最初は恥ずかしがっていて思うようにお客さんに声をかけることができませんでしたが、役員の方々には声をかけていただいたり、アドバイスをいただいたりしながら徐々に慣れてきて、資料を配布することができました。

今年度から八田小中学校はコミュニティスクールとなり、これまで以上に地域と連携しながら教育活動を進めているので、今回はとても良い機会になりました。今後も地域の方々の力を借りながら子

どもたちが成長できるように、積極的に地域活動に参加していきたいと思ひます。

